

令和6年度 第1回滝沢市環境審議会 会議録

開催日時	令和6年7月22日（月）10時15分から11時50分まで			
開催場所	滝沢市役所 4階 中会議室			
環境審議会委員	職名	氏名	出席	欠席
	会長	辻 盛生	出席	
	副会長	百目木 忠志	出席	
	委員	高橋 功	出席	
	委員	大木 音緒	出席	
	委員	中島 清隆	出席	
	委員	民部田 健一	出席	
	委員	渡邊 美香子	出席	
	委員	高橋 弘美	出席	
	委員	豊島 正幸	出席	
		9人	9人	0人
滝沢市及び事務局	市民環境部 市民環境部環境課	部長 久保 正秋 課長 田沼 政司 総括主査 古前田 公湖 主任主査 畑中 宏一		
傍聴者の有無	なし			
会議記録の方法	要点記録			
議事	〔報告案件〕第1号議案：令和5年度滝沢市環境年次報告書について			
内容	10時15分 会長、副会長の互選会後、審議会を開催。			
事務局員	<p>ただいまより、令和6年度第1回滝沢市環境審議会を開催いたします。</p> <p>今日の会議は委員全員の出席でございますので、会議は成立いたします。</p> <p>委員の皆様にお諮りいたします。</p> <p>本市では市の附属機関および各種委員会委員会会議では、会議録を作成し、原則として市のホームページで公表することになっております。</p> <p>非公開にできるのは附属機関の設置根拠である法律、条例又は規則の規定により、会議が非公開とされている場合、滝沢市行政情報公開条例第9条に規定をする公開しないことができる情報が含まれている事項について審議を行う場合、会議を公開することにより、公正かつ円滑な審議等が著しく阻害され、会議の目的が達成さ</p>			

	<p>れないと認められる場合となっております。</p> <p>本会議はこれらに該当しないと判断し公開するということで決定してよろしいか伺います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
(委員より)	(異議なし)
事務局員	<p>はい。</p> <p>では、本会議は公開をすることが決定いたしました。</p> <p>それでは、滝沢市長よりご挨拶を申し上げます。</p>
市長	武田市長より挨拶
事務局員	<p>ありがとうございます。</p> <p>市長は所用のためここで退席させていただきます。</p>
市長	(退席)
事務局員	<p>次に会議録署名人の指名を、行います。</p> <p>出席委員の中から、会議録署名人2人を指名させていただきます。</p> <p>高橋委員と民部田委員のお二人にお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして会議の議事に入るわけですが、会議の進行につきましては滝沢市環境審議会規則第4条第1項の規定により「会長は、会議の議長となる」とされておりますので、辻会長に議長をお願いしたいと思います。</p> <p>辻会長、議長席の方にご移動をお願いいたします。</p>
議長	<p>こんにちは。辻です。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>議事の方に入って参りたいと思っております。</p> <p>まずは第1号議案、報告案件ということで令和5年度環境年次報告書について事務局の方からご説明をお願いします。</p>
事務局員	ご説明の前に、事務局員より挨拶致します。
(事務局員)	(挨拶)
事務局員	<p>それではご説明いたします。</p> <p>令和5年度環境年次報告書につきましては、令和5年3月に策定した第1次環境基本計画に基づく初めての年次報告書になります。</p> <p>基となる計画が変わったことから昨年までの年次報告書から、体裁が大きく変わっております。</p> <p>環境基本計画の分野別計画の色合いをそのまま使うなど、計画と報告書の一体性を持つものになっております。</p> <p>詳細につきましては、担当より説明させていただきます。</p>
事務局員	(事務局より説明)
議長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それでは何か、ご説明を頂いた内容について、疑問や質問等ございましたらお願いいたします。</p>

事務局員	<p>追加で説明をしたいと思います。</p> <p>委員から頂いておりましたメモを皆様にお渡ししているかと思 いますので、その内容についてこちらで回答させていただきたいと 思います。</p> <p>最初の「委託事業者にご確認いただきたい点」につきまして、 「0.9×n 番目」というものを「(0.9×n) 番目」と、表記 したほうが良いのではということに対しては、その通り原稿の方を 修正することにします。</p> <p>続きまして、「n」は「1」ですか、という問いについてはその通 り n は「1」ということになります。</p> <p>最初の「大腸菌数に係る基準値」につきましては、この基準値と いう表現は誤りということではなく、年次報告書の54ページの下 段の「表1・2備考」の2について、少し修正を致します。</p> <p>最後の方で「～である。」を、「～であるため調査結果は参考比較 となる」という表現に改めたいと思います。</p> <p>と申しますのも、既にこの環境評価に関する内容については市の ホームページに掲載されている内容と一致しておりまして、大きく 表現等を変えると、それぞれ誤解を招く可能性があるのでは、同じよ うな表現で統一したいというようなことでございます。</p>
委員	<p>大腸菌数に係る基準値と、環境基準の基準値がごちゃ混ぜになっ ていて、分かりにくくなっている。</p> <p>そこで、単なる測定値であるということで「値」という表現が適 当だと思います。</p>
事務局員	<p>私達が業者から聞いた理解では、本来は複数回測定したものを計 算する中で、平均的な数値を求めるための部分での基準値で、1回 だけでは、基準値がそのまま比較対象にならないというスタンスで 捉えたものです。</p> <p>今回は、夏冬1回ずつの測定で年間通じて2回ということになり ますが、そういう2回というレベルじゃなく複数回測定したもので 比較するための基準値がこの数字なのだけど、1回2回のものでは 単純にこの基準値で比較できないものの数字だという趣旨で、私達 は理解したのですが、その理解だと間違いでしょうか。</p>
委員	<p>皆様のご理解を得られるのかどうか、まだ私の中ではごちゃ混 ぜになっております。</p> <p>先走って申し上げますと、単なる本来10回とか複数回測定し て、そのうちの90%値を取る。</p> <p>それでやっていけば、このただし書きもその通り書いていただ ければいいのだけでも今回は1回です。</p> <p>この意味合いはないです。</p>

	<p>ですので、もうここは外していいのではないかと思います。</p>
議長	<p>今のご説明だと、要するに基準値って事は使えないってことですよね。</p> <p>だから委員は「基準値」から「値」に変えるっていう話で、「値」に変えるっていうのは事務局でもそのように修正するっていうご説明だったと思うのです。</p>
委員	<p>いや、そこはそう言われなかった。</p>
議長	<p>そう言われなかったのですね。</p> <p>基準値を、委員が資料で出していただいているように、「値」ということに変えると意味合いが変わってくるので、表現としては使えるかもしれないけれども、そうじゃなかったらもう削除するという選択を示されているのだと思うのです。</p> <p>でも、今のご説明だと「基準値」って言葉はもう使えないっていう、確かに理解ができます。</p>
事務局員	<p>説明を補足させていただきたいと思います。</p> <p>一番右端の「環境基準A類型」というのが基準値になっているのですが、この基準値に関する説明が備考欄の2にあたります。</p> <p>修正した内容で全文をもう一度読んでみたいと思いますので、聞いていただければと思います。</p> <p>「大腸菌数に係る基準値については、90%水質値(年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べた際の<math>0.9 \times n</math>番目(<math>n</math>は日間平均値のデータ数)のデータ値(<math>0.9 \times n</math>が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる。))であるため、調査結果は参考比較となる。」というふうになります。</p>
委員	<p>重ねて質問します。</p> <p>今、環境基準に触れられましたけども環境基準値というのは、今言われた注記とは全く関わらないところで決まっているものと理解しております。</p> <p>測定値においては、90%値を取ってということなのだと理解しますが間違いですか。</p> <p>なので、私が言いたいのは、この文章の中の「大腸菌数に係る基準値については」というところは、「大腸菌数に係る測定値は」ということにするとクリアになると思うのですが、理解が間違っていますか。</p>
事務局員	<p>今回測定したのが1回なので、この90%水質値というものは用いずに、出た結果のみで記載されていることから、90%水質値を使っているものにはならないので、一番右方の環境基準A型類型はあくまで参考比較となるというような表現で記載をしているものです。</p>

	<p>回数が多ければ確かに0.9×n番目になるかと思うのですが、今回そういうばらつきを整理するための調整というとか、そのような基準値をもとに算出しているわけではないので、その基準値は参考比較ですという意味で記載をしております。</p>
議長	<p>一点よろしいよろしいですか。</p> <p>その基準値っていう表現が市民に対してこれで理解できるのかなということだと思うのです。</p> <p>ですので、測定している値自体の出し方については、この形に乗っからずにそのまま1回の測定で出しているわけですので、これは削除すべき話なのではないかなと私も今、聞いていて思ったのです。</p> <p>もしくはこの最初に基準値って言ってしまっている。ここに示されているのはこの基準値ではないわけですよね。</p> <p>ですからその部分を少し整理された方がよろしいのではないかというのが委員のご意見かなと思ったのですが、その点いかがでしょうか。</p>
委員	<p>環境基準値さらには、測定値というのがあって、今回豊島先生や辻先生がおっしゃったように、夏と冬で1回ずつしか測定しないわけですよね。</p> <p>ですから平均も何もないのですよね。</p> <p>単なる冬の測定値はこれでした、夏はこれでした、という表現が多分一番適切なのかなと。</p> <p>議長さんおっしゃったのと、私もそう思います。</p> <p>以上でございます。</p>
事務局員	<p>環境基準値と1回だけ取った数値を比較するのは、本来であれば当てはまらないものを比較して超えていますよということをしている関係で、その説明をするために基準値の説明をしているわけですが、皆様がおっしゃられたとおり基準値を説明するのではなく、この数字はこういう数値だという説明をした方がわかりやすいということだと思いますので、表現につきましては改めて考えまして、訂正するような形にしたいと思います。</p>
議長	<p>委員お願いします。</p>
委員	<p>おそらく、理解を難しくしているのは言葉が足りないです。</p> <p>備考の2の文章で決定的に言葉が足りないのは何かというと、冒頭の「大腸菌数に関わる環境基準値」、環境が抜けています。</p> <p>「環境基準値については」ということのようなですね。</p> <p>まずはこの「環境」の言葉が抜けているから、もうごちゃ混ぜに混乱をもたらしています。</p>
議長	<p>基準値っていうのはあくまで測定値の0.9番目の値が基準値っ</p>

	<p>ていうことをいっているという理解、が正しいのかと思うのですね。</p> <p>ただ、その値が環境基準に達していないということなのですが、でも今回は夏と冬1回ずつしか測ってないから、この基準の出し方には当てはまらないということだと思いのですね。</p> <p>ですからこの基準値の出す夏冬2回で考えて冬もこれを上から考えれば1600っていう夏の値もオーバーしているわけですから、オーバーしているというふうに考えても良いような気もするのですが、この基準値という言葉の出し方ですよ、これがわかりにくくしていることは確かにあるかなと思います。</p>
委員	<p>先ほどの説明で説明文の最後が「参考比較となる。」という。</p> <p>そこに結びつける主語は何かと言ったら先ほどの説明は環境基準値。</p> <p>ここに掲げた一番右側の欄の環境基準値は、参考基準として、単に掲げていますというご説明だったのですが、その途中の90%値あたりについては測定値に係る表現です。</p> <p>そうなるごちゃ混ぜになっていて、混乱するものになっていると思います。</p> <p>そこだけ指摘したいと思います。</p>
事務局員	<p>表現につきましては既に公開している報告書から、そのまま写してきたのですが、表現につきましては改めて検討して直したいと思います。</p>
議長	<p>一点、確認ですけれども公開されている情報というのは、今もウェブサイト上で公開されているということですか。</p>
事務局員	<p>市のホームページに、環境調査の測定結果として業者の報告書そのままPDFにしたものを掲載しております。</p>
議長	<p>そちらの方もあわせて修正していただくような形になりますでしょうか。</p>
事務局員	<p>実績報告として位置づけたものの内容で報告していますので、報告書の訂正は難しいかもしれませんが、その前段に説明を加えるとかできるかもしれません。</p>
議長	<p>補足説明を加えていただくような対応でしょうかね。</p> <p>よろしくお願いします。</p>
委員	<p>しつこいようですが、一点だけ。</p> <p>ここだけは理解を固めておきたいと思う点。</p> <p>環境基準値というのは、安全性その他を考慮してこのレベルの値なら、という基準と私は理解しております。</p> <p>そこにおいて90%云々の話は入ってこないはずだと理解していますが、いかがでしょうか専門の先生方。</p>

議長	<p>私の方からよろしいですか。</p> <p>この基準値っていうのはあくまでこの測定値の9割の部分に位置する数値を基準と言っているのもであって、環境基準とは別ですね。</p> <p>今回の場合は、それが夏・冬と分けて考えるのであればそれぞれ一つずつなので基準値っていう言い方には当てはまらないという理解でいいのかなと思うのです。</p> <p>ですから、環境基準と、基準値という言葉はだぶって誤解を招きやすいと思いますが、ここで最初に言っている基準値は、あくまでも測定値を示す指標として示されていると思います。</p> <p>そういう理解でいいと思うのですが、どうでしょうか。</p>
事務局員	<p>認識としては皆さん同じだと思いますが、その表現方法については、私達も理解が進んでなかった部分もあったと思いますので表現を変えてわかりやすいものにさせていただきたいと思います。</p>
議長	<p>はい、委員、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>修正された文言を、皆さんでまた検討して頂きたいと思います。</p>
議長	<p>改めてまたご検討いただければと思いますので、事務局の方、よろしく願いいたします。</p>
事務局員	<p>では、続きまして「グラフ化を要望」という二つ目の四角の点についてです。</p> <p>「家庭ごみ排出量」と「リサイクル率」については、前回までの環境年次報告書にならってグラフ化してほしいというご要望ですが、一度こちらでも作成はしてみたところ、データの件数が少なくてグラフ化に向かないので今回は載せない方向で考えておりましたので、ご了承いただきたいと思います。</p> <p>特に「④リサイクル率」につきましては、今年度の報告がまだ出てないことから「点」になってしまうので、今後最終年度に向けてグラフを表現することも考えられますが、今回は初年度なので見送りたいと考えております。</p> <p>続きまして、「文章表現、体裁等について」ですけれども、最初の「12ページ以降の「施策の進行管理表」の「項目」に、緑の「★印」がついています。」というがこの説明についてですが、8ページをご覧くださいと思います。</p> <p>8ページの下のところ星印に関する説明を記載しております。</p> <p>見づらいのであれば、フォントを上げようと考えておりましたのでご意見いただければと思います。</p> <p>あとは10ページの進行管理指標の評価の表示の「→」の現状維持という評価についてももう少し区分をした方がいいのではという</p>

	<p>ご意見についてなんですけれども、これにつきまして、現状維持は前年度と数字が同等な場合のみ使っていることから更なる区別は考えておりませんのでご理解いただければと思います。</p> <p>続きまして「29 ページ施策④の実績等の欄の2行目」についてですが、これについては誤入力にあたりますのでこちらの方で修正させていただきました。</p> <p>48 ページ、施策の方向性6行目の未達を未達成としてはどうかというご意見ですが、これについては計画書からそのまま転記していることから、このままの表現でいきたいと考えております。</p>
事務局員	<p>追加ですが、グラフ化の要望でごみの排出量とリサイクル率の件ですが、ごみの排出量についての計画年度が9年度までとなっております。</p> <p>前回の計画部分は、ちょうどカバーしている年度でしたが、今回の表では令和12年度までの数字を拾うような形で、残り3年分の計画目標数値が固まっておらず、今の状態で掲載すると表現が足りず、グラフ化したら分かりづらかったため、グラフも載せないことで考えております。</p>
議長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>委員のメモに対するご説明を頂いておりましたけれども、何か伺いたいこととかございますか、お願いします。</p>
委員	<p>ごみ減量というのは、市民の皆さんが大変興味を持って取り組んでおり、将来を見続けているという、大きな課題であり関心事であります。</p> <p>しかしながら、現実はかなり設定目標と乖離しており、このままいっては、目標達成は無理だろうという状況があります。</p> <p>その実態を視覚化してお示しするというの、大変大事なことでないかなと思います。</p> <p>事務局から説明があったように、計画年度が変わったので云々となりますので今までの二つのグラフを参考としてこれまではこうでしたよという形で参考として、そこに入れていただきたいというのが要望です。</p>
議長	<p>はい、ありがとうございます。いかがですか。</p>
事務局員	<p>ごみ減量化の部分について、別な報告書がございまして、それに毎年作っている部分がありますので、本昨年度の分が完成したら公開しますので、そちらの報告書にリンクできるように、QRコードを貼る形にしたいと思います。</p> <p>別な報告書は、ごみの専門の報告書なるのでその方がわかりやすいと思います。</p>
委員	<p>はい、そのような対応をお願いします。</p>

	いつからグラフ化していただけますか。
事務局員	<p>ごみ減量化の目標は9年度までとなっておりますので、10年度以降の目標が決まってからだど、4年度から12年度までの比較が容易にできると思います。</p> <p>いずれ10年度以降の目標が立ってからのほうが良いと思っておりました。</p>
議長	<p>はい、いかがでしょうか、よろしいですか。</p> <p>こちらも別の報告書で、平成28年から委員会委員のグラフに書かれているわけですがけれども、こういった過去の数値からの現状に向けた推移というものが、その別の報告書の中で同じように記載されると考えてよろしいですか。</p>
事務局員	ここに委員の計算されたグラフが、そちらの報告書から持ってきたグラフだったということになります。
委員	<p>今までの年次報告書でどうやったら分かり易いかなということ、これが一つの到達点でもありました。</p> <p>昨年までの年次報告書にもあります。</p>
議長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>他に委員からのメモに関わる部分で何かございますか。</p>
委員	<p>付け加えて、一番最後をご覧ください。</p> <p>参考として述べました先ほどの大腸菌数のことです。</p> <p>実態はこのように非常に悪い状況であることを改めてお伝えしたいと思います。</p> <p>ずっとこの状態が続いており、このままでいいのか、何とかしなければ、という機運が高まっております。</p> <p>それでこの度、環境課の方も「しからば」と言って、予算を工夫して新たに3地点を設けて、原因究明に近づいてきているように思います。</p> <p>ただ、大変悪い環境ということは認識しておきたいと思った次第です。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>この大腸菌につきましては、先ほどもお話の中では表現の問題でしたけれども、実際のところもかなり良くないということです。</p> <p>この件について私も十分理解できていないところもありますので、木賊川（No5）と巣子（No7）が高いというところについて補足いただけますか。</p>
事務局員	木賊川上流部分に関しましては、私も現地を見たうえで取水点からさらにその上流のどこから水が来ているか調べるため歩いてみたところ、元々の最初のところが道路の路肩から水が漏れているようになっているところでした。

	<p>それより上流については、なかなか難しいと考えてはいたのですが、進行管理委員会より話があったなかで、「何か追加でやれることがあるのではないか。」という話が出たものですから、業者と現地を見ながら確認することにしておりました。</p> <p>そこより上流に畜産農家は無くて、あえて言えば全農和牛改良センターがあるのですが、地理的には岩手山の馬返しに上っていく道路があるわけですが、今回取水しているところはその道路から見ると、道路の右側の方、柳沢小中学校のところのすぐのところまで取水しております。</p> <p>一方、全農和牛改良センターは、馬返しに登って行く道路の左側になりますので、地下水ですと道路を渡ることはあるとは思いますが、果たしてどうなのかと、勾配的には道路よりも左側に勾配があるような感じもしますし、原因究明はかなり難しいと考えておりましたが、業者と何か違う方法ができないか検討することにしておりました。</p> <p>巢子川につきましては、業者と話しているのですが、水量が多い時と少ない時の差があるということと、比較的水量が少ない場合ですと昨年度は特に暑い日が続いた関係で水も少なく滞りやすい状況の中で大腸菌数が増えたのではないかと報告書がありましたので、巢子川は経過観察として、数字的に大きい木賊川の上流部分について何か追加検査ができないか検討している状況でございます。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>この一連の大腸菌のことで、何か他に伺いたいこととかありませんか。</p>
委員	<p>課長が話したようなことのPRが薄いことを、私は前から気にかけていたのです。</p> <p>苦勞しているところも、もっとPRして良い気がするのですが、写真撮って伝達して頑張っていることをPRしないと、パートナー会議も浮かばれないし、皆さんや課長がどんなに苦勞しているかもPRしてあげると皆さんの認識度が違うので、できる限りのことをやっていただければ市民は安心すると思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>確かに広報で良いところもPRはしますが、困っているところも情報公開してかないと改善する方向に進みませんので、是非今の高橋委員の意見を汲んでいただければと思います。</p> <p>よろしく申し上げます、他にありますか。</p> <p>委員のメモはこれでいいですかね。</p> <p>全体を通じて、何かご質問等がございましたらお願いします。</p>

委員

私の活動の記事を、たくさん載せていただきましてありがとうございました。

そこですらね14ページの「ワクワクエネルギー教室」の表現なのですが、「ワクワクエネルギー教室」の「ワクワク」をひらがなにしていきたい。

「滝祭における「ワクワク」～」はひらがな、あと下の準備の状況というところはひらがなにしていきたいと思います。

二つ目は環境教育のお話をさせていただきたいと思います。

環境教育大事だねということで読ませて頂きますと、各小中学校につきましては、65ページにそば博士を呼んで研修を受けるとかいろんな載っているのですが、一方で昨年国連のグテーレス事務総長が「地球はもう沸騰の時代に来ている。」というお話をされて、沸騰という言葉が一時期、新聞等で話題になったこともございました。

ということ踏まえますと、こういった活動に付け加えて、岩手県とか読ませていただくと高校ですかね、SDGsの研修会を実施しましたみたいな、環境、岩手県の環境学習交流会の指導をいただきながらSDGsの研修会を実施しましたということも記載されているようでございますけどもそういった部分をさらに一歩前へ進めて、小学校や中学校へ、岩手県とか環境学習交流センターとの交流を交えながら指導といいますか講師派遣などを活用しながら、身近にできる環境問題、今からでもできることに力を入れてはいかかなという部分でございます。

ある方とお話をする機会がありまして、小学校に環境のお話を持ちかけましたところ、「環境って難しいよね。そういう土台ができている学校じゃないと、行っても学習にならないよね。」と、いうことを小耳に挟んだのですが、この前段の報告書の中にも書かれていますが、自らができるところから少しずつやりましょうというようなことの趣旨で書かれていますので、土台があるとかないとかではなく、学習会を積極的に開催されるというようなことを織り込むとかそういう前向きな方向ですね。

といいますのは、私は子供さん達に、環境の話をさせていただくと、「帰ったらあなたは家のリーダーですよ。帰ったらリーダーとしておうちの人に教えてあげてね。」と、伝えさせてもらっています。

子供は次の時代を担うという考え方もありますけど、もう一つはおうちの人達に、やる気スイッチを入れさせてもらえらるっていう効果もあるのです。

私のように年を重ねますと、本で読んで知っていても自分の生活

	<p>スタイルをなかなか変えられない。</p> <p>それが、子供さんやお孫さんから「おじいちゃん、お父さん、こんな話を聞いてきたけど電気消さないね、うちの電気こまめに消さないね、トイレいつも電気ついているよ。」とか、そのような話をされるとやる気スイッチが入るとので、身近なところから取り組めるような形で、進めていただきたいと思います。</p>
事務局員	<p>学習の機会につきましては、環境課で直接計画しておりませんが他の部署で実施している部分もありますので、その部署と話をしながら、新しい何かができないのか検討して参りたいと思います。</p>
委員	<p>3点目ですが、水のお話です。</p> <p>質問と要望ですが、滝沢市内で私が生まれたころに民間か公共かを問わず、産廃施設というか、埋め立て処分されていたと把握している箇所はあるのでしょうかというのが一つ。</p> <p>そこで、沖縄でPFAS(ピーファス)のように地下水に問題があるものが混じって悪さをするという話を聞き、滝沢市の自衛隊で、市か国で地下水を測定したことがあるのでしょうか。</p> <p>測定したけど無かったのであればOKです。</p> <p>それが何年かに1回ずつ測定するとか、射撃場で鉛の成分が高濃度で検出されているという話が以前、新聞で騒ぎましたよね。</p> <p>そういうことが、無ければ良いです。</p> <p>例えば演習で実弾が使用され、鉛が散らばっている可能性がある場合や、火薬成分の何かが残留して高濃度になる可能性があった場合、測定していただいて、検出されなかったのが安心ですと、説明することを検討してはいかがかなということです。</p> <p>情報提供というか提案です。</p>
議長	<p>PFAS(ピーファス)は、問題になり始めているところで全国の測定値マップも出ているのですが、岩手県は空白が多かった気がします。</p> <p>その中で滝沢市は地下水を飲み水にたくさん使っているということで、検出されなければ安心ですのでぜひ調べて頂きたいと思いますが、実際どうなのですか。</p> <p>もう調べているとか、調べようと思っているとかその辺教えていただけますか。</p>
事務局員	<p>自衛隊の敷地内につきましては、水質調査をしているかどうか承知しておりません。</p> <p>実施しているかどうか分からない状況です。</p> <p>また、それに対して市が調査することは難しい状況だと思います。</p> <p>ただ、自衛隊で何らかの調査を実施しているとして、実施自体を</p>

	<p>市にお知らせが無いとしても、基準値を超えるような何かが検出された場合、直ちに市町村に通知されると認識しており、現時点ではそういう問題はないと認識しております。</p>
議長	<p>一点よろしいですか。</p> <p>私が申し上げたのは自衛隊敷地内ではなく、飲料水の90%以上が地下水ということでしたので、水源の水を調べさえておけば、滝沢市としては胸を張れると思います。</p>
事務局員	<p>水道水につきましては、水道担当課で調査しております。</p> <p>その水質について、公開しているはずですので必要な調査は行われているということです。</p>
議長	<p>飲料水の水質基準にまだPFAS(ピーファス)自体が入っているわけではないです。</p> <p>ですから独自に測るかどうかになっているというのが、私の理解です。</p> <p>他の自治体でも、独自にPFAS(ピーファス)を測定し始めていますので、滝沢市はどうかかと思いついた次第です。</p>
事務局員	<p>私達も承知してないので、水道担当課に確認しないと分からないことから、分かりましたらお伝えさせていただきたいと思います。</p> <p>(後日、水道担当課より、PFAS(ピーファス)について測定し、検出されていない事を確認した。)</p>
議長	<p>はい、よろしく申し上げます。</p>
委員	<p>補足ですが、PFAS(ピーファス)について、あそこは国外の出来事で国内では十分管理されているし環境省のホームページを見ても生産中止になっているということで、恐らく測定限界値以下と思うのですが、私がお話させてもらっているのは測定していますと言っているが、項目として出るはずがないから、大腸菌数だけで良いというのはちょっと。</p> <p>自衛隊の中で測定できない場合でも、情報共有できるものは共有して、もし検出される可能性があるものや、残留濃度が長期間続くようなものがあれば、そこの近くを水源としている地下水を測定する。</p> <p>測定項目によってお金がかかるわけですから、出るはずがないものにお金をかけるというのは、非効率なお話になりますよね。</p> <p>ですから、時々そういったものを測定して安心であることを確認しながら、将来に繋げていくってということも大事ではないですか、というのが私のお話です。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>おっしゃる通りだと思います、よろしく願いいたします。</p> <p>あと他に全体を通して何か、ございますか。</p>

委員	<p>年次報告書の38ページから41ページまでですね、重点施策としてごみの発生抑制のための4R運動の推進とか、基本施策として資源循環に配慮したごみ処理の推進など、対策や目標値が示されております。</p> <p>お伺いしたいのは、設置されて年に何回か会議されている「ごみ減量化推進委員会」の、議論や取り組みについてです。</p> <p>例えば、ごみ減量チャレンジというチラシを作って、1人1日当たり家庭のごみ排出量の令和9年度までの目標とグラフにしております。</p> <p>その他にごみ減量の、店頭回収、生ごみの減量、小型家電回収とか、集団資源回収などがありますが、これもごみ減量化推進委員会が絡んでの施策ですか、環境課独自のものですか。</p>
事務局員	<p>市ではごみ減量化行動計画を作っておりまして、上位計画に滝沢市一般廃棄物処理基本計画がありまして、その下に滝沢市ごみ減量化行動計画があります。</p> <p>滝沢市一般廃棄物処理基本計画は10年間の計画で、それが令和9年度までの計画です。</p> <p>ごみ減量化行動計画は、前期と後期に分かれておりまして、今が後期計画で令和5年から9年度までの計画であり、減量化の目標値が9年度までとなっているのは、こちらの計画が9年度までになっているためです。</p> <p>こちらについては、ごみ減量化行動計画後期ということでホームページに公開しております。</p> <p>その委員会では、計画を作成したり、計画に基づいた経過がどうかということを審議して、全体の流れとして市の政策に関して意見をもらったりしています。</p>
委員	<p>はい、わかりました。</p> <p>ただごみカレンダーとか広報へのPRだけでは限界があるのではないのでしょうか。</p> <p>例えば自治会や子供会、その他に各種団体、そういったところと連携した取り組みが今後、進めていく必要があるかと思しますので、よろしくお願いします。</p> <p>それから広域のごみ焼却が予定されておりますけどもそれに向けて、滝沢市が取り組んでいることはありますか。</p>
事務局員	<p>ごみの広域化に向けましては、現在では令和14年度から新しい焼却炉を稼働して、盛岡広域八市町で処理することで進んでおります。</p> <p>また滝沢のごみ処理については、滝沢清掃センターで協議しておりますので、私達が直接関わってはいないのですが、やらなくては</p>

	<p>いけないことが決まっております。</p> <p>それはプラスチック系のごみの分別収集をしなければならない。</p> <p>これは国が決めておりましたので、それは取り組むことが内々には決まっておりますが、いつから実施するかは未定です。</p> <p>それについては、全区域一斉に実施することは難しいので、例えば一部の地域で試験導入をして、その状況を見ながら修正後に全市で実施するとか検討しているようです。</p> <p>理由としては、収集日の関係とか収集業者数の関係もあり、私達が実施を検討しても、市民の協力を得るための説明や収集業者の準備も検討が必要なことから、今すぐ実施できる状況ではないと認識しております。</p> <p>何年か周知期間を設け、試験実施区域を設けた後、本格実施という流れになると考えております。</p> <p>ただ令和14年度までに実施予定なので、その前に取り組むわけですが、現段階では時期が未定です。</p>
委員	はい、よろしくお願いします。
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>私の方から関連でお伺いしたいのですが、滝沢市のごみちゃんセンターは熔融炉で分別なしで焼却しているお話を伺っています。</p> <p>委員からのメモの下のグラフで、リサイクル率の実績が伸び悩んでいるように見えますが、ごみの出し方と関連しているのか情報ありましたら教えていただければと思います。</p>
事務局員	<p>リサイクル率ですが、熔融炉という仕組みでごみを焼却した場合には、スラグとメタルが副次的に出てきます。</p> <p>それらは再利用できるので、メタルはそのまま売却可能ですが、スラグにつきましては今まではコンクリート製品の材料として再利用していたわけですが、滝沢清掃センターの場合は、肥料として使用できるお墨付きを国から頂戴しましたので、肥料メーカーに売却をして調合したのち、一般的な肥料として売却されるという形になっております。</p> <p>そういった関係で熔融炉を使っている市町村についてはリサイクル率が高く出る傾向があります。</p> <p>今回、伸び悩んでいるというのは、ごみの分別化がすすみ、メタルやスラグの原料が減ったためリサイクル率が減少していると思われる。</p> <p>ただ具体的な詳細については不明な部分もあります。</p>
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>そうしますと数値自体も、他の自治体と比べれば高いということで熔融炉から出てくる再利用できる資源が含まれ、その割合はかな</p>

	<p>り高いということですね。</p> <p>割合につきましても後で教えていただければと思います。</p> <p>他に何かございますか。</p>
委員	<p>先ほどお聞きして、ご返事が頂けなかったと思います。</p> <p>公共、個人や民間で元は埋立最終処分場だった場所を、市で把握しているところはございますか。</p>
事務局員	<p>該当するものは無いという認識です。</p> <p>市の最終処分場は現在二つ目でして、一つ目は、閉鎖後水質調査しておりましたが問題が無いことから水質調査を行っておりません。</p> <p>現在の処分場は清掃センターで行っておりますが、民間施設に關しましては、無いと認識しておりました。</p> <p>しかし青森と岩手の県境で不法投棄が終わったのが20年以上前の話で、それ以降についてはそういうことが簡単にできる仕組みになっておりませんので公に許可されたものは無いという認識です。</p>
委員	<p>公に認識しているところは無いということですね、了解しました。</p> <p>子供達への環境教育のお話ですが、矢巾町の環境部より依頼を受けて町内の5年生を対象に毎年、環境教育を実施していることを紹介させていただきたいと思います。</p> <p>それからもう一点だけ質問させてください。</p> <p>6ページの「環境政策の体系」で「温室効果ガスの削減目標」並びに「再生可能エネルギー導入目標」を記載されていますが、具体的にどのように管理というか削減していくのですか。</p> <p>市全体の温室効果ガスの削減目標ですよ。</p> <p>あと再生可能エネルギーの導入目標について、どのような手法で管理していくのか教えていただきたいと思います。</p>
事務局員	<p>市全体の二酸化炭素排出量につきましては、事務局ですぐ計算できません。</p> <p>環境省が、日本の各県の市町村毎に推計を行った数字が出ております。</p> <p>それが令和3年度に環境省で示されておりますので、そちらを基準に10年後の目標を立てるというものです。</p> <p>では10年後の成果をどう判断するのかというのも難しいことで、市独自で算出するのは難しいので国から示される推計値を見ながらの判断になると考えております。</p> <p>再生可能エネルギーにつきましては、国のデータを見ております。</p>

	<p>単発的には FIT（フィット）という国の制度がありまして、再生可能エネルギーを買い取り利用する制度ですけれども、FIT（フィット）の申請者と場所等規模が、わかる仕組みになっておりますので、FIT（フィット）に限って言えば数字は単純に出せると思っております。</p>
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>最初の温室効果ガスは、国が人口当たりの排出量であるとか原単位に基づいて、人口や事業所の数をかけて算出しているのでしょうか。</p>
事務局員	<p>国の資料を見ると人口や産業基盤がどういったものだとか、産業も家庭、運輸、廃棄物等の区分に分かれて出しております。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>全体通してですね、他に何かございますか。</p> <p>お願いいたします。</p>
委員	<p>まず 1 点目です。</p> <p>表紙ですが、サブタイトルに「第 1 次滝沢市環境基本計画」とありますが、これは令和 5 年度の年次報告書で、計画そのものではないはずですので「計画の進捗状況」などと記載することが正確だと思います。</p> <p>あと 2030 年度まで 8 年間の計画で、真ん中ぐらいに中間評価を行うのでしたら、「中間報告」とかで、2030 年度、令和 12 年度に、前年度の報告するはずなので、令和 13 年度のときには基本計画の完了状況のような形で記した方が正確と思います。</p> <p>第 1 次環境基本計画に基づいて年次報告書を出されるのは今年度からだと思うので、計画そのものではなく計画に関連する年次報告書であるはずなので、何か付け加えた方が、誤解が少ないというところがあります。</p> <p>あとは 5 ページや 43 ページの下の方に空欄があるので、そのスペースに関連する写真などを入れてあげた方が良いのかな。</p> <p>ここだと「たきざわらしさの環境イメージ」で、武田市長のご挨拶にもイメージとしてありますし、この「鈴の音」ってチャグチャグ馬コのイメージですよ。</p> <p>このスペースに入れるチャンスではないかと思えます、もちろん鈴が載ってないと、鈴の音が示されないのです。</p> <p>環境について、環境問題の環境もありますけど報告書で示していただいたように SDGs の 17 のゴールとの関連というところの一部分としての環境というイメージもあるので、保険も福祉も農業も環境と結びつくっていうのが、特に SDGs の 17 のゴールと関連付けられたことによって、いろんなところに関連するところだと思うの</p>

でここにチャグチャグ馬コの写真載せるのも一つかなと思いましたが、先ほどごみカレンダーのお話がありましたけど、差し支えなければ写真を40ページにごみカレンダー、43ページの④にフードバンクのポストの写真載せてあげることが見やすく、理解しやすくなると思います。

何もないところは、40ページや43ページのイラストのスイカを載せるとか、お花、ホテル、森林、リンゴやお水でも載せてあげると良いと思いました。

あと6ページ、「環境施策の体系」としての「滝沢市の温室効果ガス削減目標」と「再生可能エネルギー導入目標」で、施策の体系で示されているような具体的な取組の進捗状況について、この年次報告書で扱われるということだと思いますが、温室効果ガス削減の進捗状況や再生可能エネルギー導入の進捗状況について、別の計画で地球温暖化対策実行計画があるので、そちらに載せられると思いますが、進捗状況について表にして、見せていただく方がわかりやすいのかなというところです。

地球温暖化の区域政策編の計画の報告書を見てもらうことでも良いですが、せっかくここに目標掲げているので、ここに進捗状況を掲載して、個別については「分野横断的施策」とか「環境分野別施策」の進捗状況によって影響されているところだと思うので、先ほどご紹介あったように環境省が都道府県市区町村レベルで推計値出していて、環境省は2年前のデータを出されて、さらに都道府県市区町村別だと、3年前の温室効果ガス排出量を使って、私も滝沢市よりお話いただいて講演するときはそれ確認して、「今、こうですよ。」みたいな話で使っているのはいいので説明はしっかりした上でそういう使い方していることを掲載してもいいのかなというところです。

今年度初めてのことで点になるかもしれないですし、その前の2013年比なので、2013年のデータと現在どうなのかっていうところについて、ここで示してもいいのかな。

せっかく目標掲げているので、54%削減にどのくらい近づいているのか、再生可能エネルギー導入量を示してあげることが必要かなと思いました。

8ページで、それぞれ基本目標の中でSDGsの17のゴールと関連付けられておられるのですが、1、2、5、10、16が無いんですね。

2ページ目にSDGsの17の目標があり、2番目の「目標2【飢餓】」の2つめに「持続可能な農業を促進する」とあるので、出来るだけ関連付けたほうが良いと思いますので、基本目標の2番目、重

	<p>点政策の中に「環境保全型農業の普及拡大」を2番のゴール入れても良いのかなという提案です。</p> <p>あとは11ページについて、武田市長のご挨拶や、委員からの地球沸騰化という話もありましたけれども、確かに世界の平均気温って上がっている。</p> <p>気象台のデータによると、世界の平均気温より日本の方が高くなっており、盛岡市はさらに高くなっているのですが、滝沢市だけの温度上昇データを示すことが可能でしたら、載せてあげた方が良いという提案です。</p> <p>私達の子供のときには最高気温30度を超えるっていうのがほとんどなかったけれども今、超えてしまっているっていうのを実感として滝沢市民の方が持たれていると思うのですが、実際どうなのかというデータは大事だと思います。可能でしたらということです。</p> <p>10ページですが、「改善」と「現状維持」と「悪化」はあるのですが、「緑色の空白」の説明がないので、「評価なし」の説明も付け加えられた方が、疑問を持たれずに済むと思います。</p> <p>気づいたところで、ご提案も含めてご検討いただければというところをお伝えいたしました。</p>
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>具体的な改善提案として、空きスペースはもったいないので、必要な情報にあった写真やグラフの掲載についてご検討いただきたいと思いました。</p> <p>滝沢市の温度変化ということについて、興味あるというか知りたいと思いますが、温度情報について滝沢市内で継続して測定していましたか。</p>
事務局員	<p>地震震度計は庁舎に設置してあり、滝沢の震度は滝沢庁舎の振動で出るはずですが、気温については認識ないので確認してみないと分かりません。(後日、盛岡気象台より、滝沢市内で気温測定の観測場所が無いことを確認した。)</p>
委員	<p>盛岡気象台がどこまでカバーしているのかですね。</p> <p>私も講演いただいた方から、世界と日本と岩手県と盛岡市の気温変化みたいなものを紹介して頂いたのになにかのデータに基づいてご講演いただいたと思います。</p> <p>ただ滝沢市で、これまでの蓄積された温度変化があるかどうかというのは、個別になればなるほど、難しくなっていく。</p> <p>先ほどの環境省の温室効果ガス排出量のような形で、なかなか測定はできないと思うので、あればということで提案します。</p> <p>そこは気象台だという関係で滝沢市役所さんの中の部署で扱われている担当のところ方がいらっしゃるのかどうかもわからな</p>

	<p>ったのでご提案というところでさせていただきました。</p>
議長	<p>補足ありがとうございます、無ければ、仕方がないですね。 ありがとうございます。 何か事務局の方から何か、お答えすべき事とかありますか。</p>
事務局員	<p>写真等を入れることは、すぐできることだと思いますので、対応したいと思います。 それ以外の部分については、確認しながら対応できる部分については対応したいと考えております。</p>
議長	<p>はい、よろしく願いいたします。 環境年次報告書について、全体を通して他に何かございますか。</p>
事務局員	<p>先ほどのリサイクル率の件について、手元にある令和4年度実績資料によると、県内で一番リサイクル率が低いのは奥州市で9.1%になります。 滝沢市は21.7%で、リサイクル率が一番高いところは、岩泉町で33.4%となっております。</p>
議長	<p>わかりました、ありがとうございます。 あと他に全体を通した部分で何かございますか。</p>
委員	<p>最後に10ページをご覧ください。 今回の議題は年次報告書であります。 10ページが一番大事なページになると思います。 そうであるならば、最初の事務局の説明は、この指標に基づいて、実態をご説明頂くことが、一番冒頭にあるべきと思いました。 さらに一番下に星印の説明を入れてほしいと思います。 全部大事ですが、その中でもこのページだけはチェックしておきたいと思った次第です。 次回からよろしく願いしたいと思います。</p>
議長	<p>ご意見ありがとうございます。 今のご意見に対して、事務局の方ではいかがですか、</p>
事務局員	<p>★印の件につきましては、8ページで説明していることも含めて検討をしたいと思います。 概要や矢印の説明について、次回からはそのようにさせていただきます。</p>
議長	<p>確かに分かりやすいですし全体を見渡すうえでも、最初にこの説明あると良いと思います。 よろしく願いします。 ほか何かありますでしょうか。 盛りだくさんの報告書ですので、目を通すのも時間がかかりますけれどもよろしいですか。 ご意見も大体出尽くしたようですので、これで1号議案の報告を</p>

	<p>終わりたいと思います。</p> <p>今日はこの報告だけということでお伺いしておりましたので、議事の方は事務局の方にお返しいたします。</p> <p>皆さん、どうもありがとうございました。</p>
事務局員	<p>はい、辻会長、進行ありがとうございました。</p> <p>その他になりますけれども、事務局からは特にございませんが委員の皆様から何かございますか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>長い時間ご審議いただきありがとうございました。</p> <p>頂いた意見を基に、修正できる内容は修正して、確認したいことにつきましてはメール等で送らせていただきたいと思います。</p> <p>以上をもちまして、令和6年度第1回滝沢市環境審議会を閉会いたします。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>